

花保分会紹介



↑ 変わらず好評のウォーターボール



↑ 女性も男性に交じって腕前発揮の包丁研ぎ

黒沼実行委員長の一喜、お年位いかなりませ、来年はもと参加して

毎年、新企画で何が飛び出すか？。今年は何となく新コーナーが、お目見得するかも。まるで富子のマシツクミヨウイを見ることが多く、楽しみにしている。お金の役員さんがいる

もう、4年になるがウォーターボールは、あい変わらず人気だ。毎年、来ているが初めてウォーターボールに入れたと、目を丸くして言う婦練がいた。もう来年の企画が始まっています。

地域に好評を博す
花保の花形
住宅子

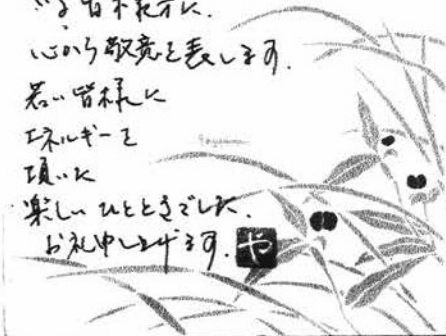


↑

概をくださった近藤定立区長
ご来場の感想、葉書が佐々木分会長宛に届きました

区長ありがとうございました

「住宅子」のご盛会、誠に
おめでとうござります。
和やかな雰囲気かつの代々
とは全く違っていて、毎年工夫と
ことで、人と集まり努力をされて
いる皆が羨ましい。
心から敬意を表します。
若く皆様へ
感謝申し上げます。
楽しい思い出です。
お礼申し上げます。



郵便はがき

12/0062



足立南花畑
3-35-9

佐々木靖様

120-8570

足立中央本町1-17-1

近藤也子

〒595

花保分会

組合員数 500人前後

平成23年 足立支部
 に移ける。分会移居を
 なくそうと、そして程
 黄の崩壊を目撃して、
 分会再編が行なわれ
 我々は、日光街道よ
 り東側、環状七号より
 北側の4分会を「花畑
 ・花保南・花保東・早
 野」3分会しよう
 として合いが持たれ、言
 わば、180人弱の花
 保東がターゲットで
 その花保東と加名はな
 く、南花畑→4丁目目
 が区域なので、「南花
 畑分会」に改称しよ
 うと言う話があり、あ
 りながら、俺の眼の
 黒いうちは、改称させ
 ない。」と言う言葉
 がいり、その人が七
 なり、はとほりも冷め
 り、それからと言う時
 に、今度再編の話が
 持ち上り、その話は、
 また見送りとなった。
 再編の話も、分会の
 立役も認めて行なわれ

名実共、足立支部
 No.1、目差し進化する
 たが、まとまらず、後
 は分会長だけが、集ま
 り話合いを始めた。や
 くり結構が出来た。支
 部には任せようかと
 う声も出たが、支部で
 「エイ!!」と「ヤウー
 !!」とやられ、中
 内の我々は、一部は
 あつち、一部はこち
 とする。可能性が大
 ある。
 そうすれば、仲間の
 絆が壊れる。これだけ
 は避けなければなら
 ない。
 分会同士で合併する
 と、大きすぎるが、そ
 れと支部の恩恵があり
 になるようにもあつた
 が、幸いにも、花保南
 ・花保東、近縁も近
 づく、何の抵抗もなく
 足立支部で一番大き
 な「花保分会」が誕生
 した。
 あの時の伊達分会長
 (現副会長)も、同
 じだったという。

合併の話がまぐまれば、まず交流
 金田海岸での潮干狩り



新年度、早々から
 準備に入り、一日でも
 早く、ゆたかまりをな
 くそうと、新分会とし
 ての活動は8月から
 バスハイクで、海ほ
 たる軽曲で、金田海岸
 で潮干狩りに100人
 参加で、好天に恵まれ
 ・あさりも、どつきり
 とれ、拡大同向も、終



絆



← 潮干狩りの光景 ↑
 翌年の10月14日
 横浜の中華街
 3名となった。24
 バスハイクは
 横浜の中華街で、美味
 い、昼食をとった。
 これが利いたのか、
 130人の参加で、バ
 ス3台となった。
 予算を使いすぎたけ
 ど、みんな満足し
 た。願が印象になっ
 た。
 おわり

24年のバスハイクは
 横浜の中華街で、美味
 い、昼食をとった。
 これが利いたのか、
 130人の参加で、バ
 ス3台となった。
 予算を使いすぎたけ
 ど、みんな満足し
 た。願が印象になっ
 た。
 おわり